

報道関係者各位

2026 年 5 月 19 日

株式会社円簿インターネットサービス

金融連携不要の AI コンバーターを無償で提供開始

（「連携する」時代から、「アップロードするだけ」の時代へ。）

金融機関の CSV・銀行通帳/カード明細書の写真データを

AI が瞬時に仕訳化。

「円簿仕訳コンバーターβ 版」5 月 19 日公開。

他社会計ソフトにも順次対応

—— 中小企業の経理現場は、いまでも「紙の山」。金融連携に頼らない、AI 仕訳 ——

国内主要銀行・カード明細・POS レジ等、50 種類以上のフォーマットに対応。紙の通帳・カード明細書をスマートフォンで撮影するだけで、AI Vision が取引内容を読み取り、勘定科目・消費税区分まで自動判定します。会計事務所の顧問先業務、個人事業主の月次仕訳、企業経理の効率化を、強力に支援します。

株式会社円簿インターネットサービス（本社：東京都豊島区、代表取締役：吉田直幸、以下「円簿インターネットサービス」）は、登録ユーザー162,000 を超えるクラウド型業務アプリケーション「円簿」シリーズの新ライン、AI-native 業務アプリケーション「**円簿+（プラス）**」の第2弾として、「**円簿仕訳コンバーターβ 版**」の提供を本日 2026 年 5 月 19 日より開始いたします。

4 月 28 日公開の第1弾「円簿 AI 経営診断 β 版」に続き、毎月必ず新サービスをリリースする円簿プラスのプレッジに従い第2弾を予定通り本日リリースいたします。第3弾「**円簿領収書仕訳コンバーター**」（領収書・請求書・納品書からの自動仕訳）も、近日公開を予定しております。

■ 中小企業の経理現場は、いまでも「紙の山」。

会計ソフトと Web 口座を連携させて明細を自動取得する「金融連携」は、会計 DX の中核機能とされてきました。しかし中小企業の現場では、複数の銀行・カードのすべてを連携しているケースはむしろ少数派で、郵送されるカード明細、ATM 振込控え、紙の通帳、未対応金融機関の口座など、依然として多くの取引が紙で動いています。

実態を裏付ける数字も明確です。紙通帳は印紙税法上 1 冊年 200 円の課税文書であり、銀行業界全体の印紙税負担は年間 700 億円超（業界推計）。逆算すると**紙通帳は依然 3 億冊を超える規模で流通中**です。また、信用金庫の通帳は印紙税法上非課税のためデジタル化の経済的動機が構造的に弱く、金融庁も「法人顧客のうち IB 契約割合 3 割未満の銀行が約 8 割」（2021 年）と把握しています。**当社の円簿会計・円簿青色申告ユーザーにおいても、90%以上のお客様が現在も銀行の通帳をご利用されています。**地方銀行・信用金庫を取引先とする中小企業の現場では、紙ベースの会計実務がいまでも主流です。

円簿仕訳コンバーターは、この現実こそが正しい起点だと確信して設計した業務ツールです。CSV があればドロップする。紙しかなければ写真を撮る。それだけで仕訳は完成します。

■ 主な特徴

①AI が仕訳を自動完成、学習で次回は瞬時に

明細の摘要テキスト（例：「東京電力 EP」「JR 東日本〔SUICA〕」）から勘定科目・消費税区分を AI が自動判定。修正結果は「**学習ルール**」として保存され、次回以降は同じパターンを即座に仕訳化します。

②CSV・紙の通帳・カード明細書、すべて 1 ツールで

銀行 20 形式・クレジットカード 16 形式・他社会計ソフト 10 形式・決済/POS レジ 7 形式の**合計 53 形式以上**を自動検出、ドラッグ&ドロップでフォーマット選択不要。さらに**紙の通帳・明細書をスマートフォンで撮影**するだけで、AI Vision が取引内容を直接読み取って仕訳化します。

③金融連携、もう要りません。

API 連携・アカウント連携・パスワード登録は一切不要。連携の登録手続き、対応金融機関の制約、接続コスト、連携停止リスクのいずれもありません。財務データの変換は原則ブラウザ内で実行されます。

④他社会計ソフトとも、つながる。

出力形式は円簿会計形式に加え「マネーフォワードクラウド会計向け CSV 形式」に対応。弥生・勘定奉行・TKC・JDL・MJS 等にも今後順次対応してまいります。

⑤会計事務所・税理士事務所と共に

本サービスは、円簿会計をご利用いただいている税理士事務所からのご要望をもとに、弊社内で日常的に活用していたコンバーターをベースに開発を開始しました。AI-native 時代の会計事務所業務を支えるツールとして、本サービスを起点に会計事務所・税理士事務所向けのソリューションを今後も継続的にご提供してまいります。

■ β 版テスター大募集 —— 「ユーザーと共につくる。」

まずは β 版として無償でご提供いたします。多くのユーザー、会計事務所・税理士事務所の皆様にテストしていただき、現場のお声を起点に正式版へと磨き上げてまいります。16 万を超えるユーザーの皆様に育てていただいた歴史そのものが円簿の財産であり、AI ネイティブ時代の業務アプリケーションも、お客様のお声を起点につくり上げるべきと考えるからです。画面内フィードバック機能・サポート窓口から寄せられたご要望は、優先順位を上げて次のアップデートに反映してまいります。

想定ユーザー：中小企業経営者・経理担当者／個人事業主／会計事務所・税理士事務所

ご利用方法：クラウド円簿 (<https://www.yenbo.jp>) にアクセスし、トップページのリンクよりお進みください。

【株式会社円簿インターネットサービスについて】

会社名	株式会社円簿インターネットサービス
所在地	東京都豊島区東池袋 3-1-1 サンシャイン 60 45 階
代表取締役	吉田 直幸
設立	2013 年 12 月
資本金	99,000,000 円
登録	電子決済等代行業者 関東財務局長(電代)第 49 号
URL	https://www.yenbo.co.jp

【報道関係のお問い合わせ先】

株式会社円簿インターネットサービス 広報担当

お問い合わせフォーム：https://www.yenbo.jp/contact_yenbo

以上

円簿 仕訳コンバーター

AI-NATIVE

CSV 50形式 + 通帳スキャン + AI自動仕訳 + スマホ連携 | ブラウザ内帳簿 | 最終更新 2026/05/13 23:52 JST

ヘルプ

マンガ

アンケート

銀行・カード・通帳・PDF・CSVを、AI × ルール で完全自動仕訳。入力不要！

ENGINE 1 AI エンジン

最先端AIが帳簿を読み、勘定科目を判定。ルール未登録の取引を自動補完。まずは試してみよう！

×

ENGINE 2 ルールエンジン

高度なキーワードルールで、機械的に正確な仕訳を生成。経理の定型業務に最適。日常業務はルール化しよう！

→

OUTPUT 仕訳CSV

円簿会計形式の仕訳CSVを書き出し。そのまま取り込み可能。仕訳入力も残高合わせも、完全自動になります！

COMPATIBILITY 対応サービス（自動判定） 入力 59 形式 / 出力 10 形式

個人情報保護 / 本ツールにおける個人情報の取り扱い、クラウド円簿 プライバシーポリシーに準拠します。

円簿会計をまだお使いでない方は 円簿会計の無料体験版 →

β版テストにご協力ください

CSVファイル入力

銀行・カード・会計ソフトのCSV

通帳・カード明細スキャン

画像・PDF・スマホ撮影でAIが読み取り

消費税の設定 — AI仕訳の税区分割補正に影響します。最初に選択してください

事業者の消費税の処理方式を選択してください。AI自動仕訳で提案される税区分の候補がこの設定に合わせて自動的に絞り込まれます。

困ったらここ

